

生駒北小・生駒北中の地域の特色を生かした学習活動（説明）

1 地域の特徴

【茶釜作りがさかん】

茶釜の啓発「茶釜のことを知ってほしい」→茶釜組合の活動（絵を描く会、茶釜実演見学）
茶道体験「茶釜を使ってほしい」→茶釜組合の活動（お点前体験）

【古くからの町と新しくできた住宅地】

高山地区・・・伝統行事の継承→月見どろぼう・高山祭り

伝統行事へ参加することが伝統を引き継ぎ、守っていくことにつながることに気づく。

ひかりが丘地区・・・新しい住民同士のつながり→自治会の活動（クリーンキャンペーン等）・地域ぐるみの活動・夏祭り

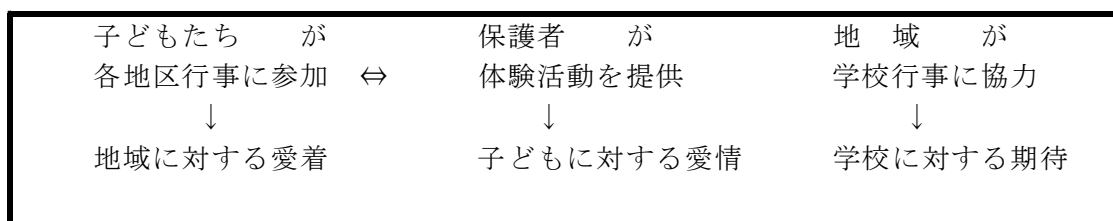
活動に参加し、人と人とのふれあいが大切であることに気づく。

【奈良先端科学技術大学院大学が校区にある】

先端大学と連携し（出前授業・イベント参加）、世界にはばたく人材の育成を図る。

【学校が新しくなろうとしている】

地域に貢献する人材の育成を図る



学校、保護者、地域が一体となって子どもを育てる。



学校のあり方を協力して考える。（運営協議会の設置）

2 地域を学ぶ

《ねらい》

- 地域社会の一員としての自覚を持つ。
- 地域社会に対する誇りと愛情を育てる。
- 地域の学習を9年間系統的に行うことで効率的なキャリア教育につなげる。

【茶釜作りの様子を学ぶ】

茶釜作りの様子を見学し、伝統の技術のすばらしさを理解する。古くから受け継いできた伝統の技に誇りを感じる。

【地域の人々の生活の様子を学ぶ】（調べ学習、施設・工場見学）

郷土を愛する心を育てる。

3 地域との交流を図るとともに、体験活動を取り入れる。

《ねらい》

- 人・地域のあたたかさに触れることで豊かな人間性を育てる

【交流体験】（昔の遊び体験・幼稚園との交流・長命荘訪問）

【伝統行事を体験する】（高山祭り・月見どろぼう）

【行事に参加する】（夏祭り・高山盆祭り・クリーン活動）

【体験活動】（お点前体験・茶釜作り・車いす体験・ボランティア活動）